

# 就職セミナー：国際機関への就職 ～UNESCOを例にして～

**UNESCO(ユネスコ, 国際連合教育科学文化機構)とは. . .**

本部をフランス・パリにおき、国際連合 (United Nations) の経済社会理事会のもとに教育・科学・文化の協力と交流を通じて、国際平和と人類福祉の促進を目的とした専門機関です。日本人にとっては、「世界遺産」を認定する国際機関として有名です。

**講演者：後藤 尚紀 (Naoki Goto)**

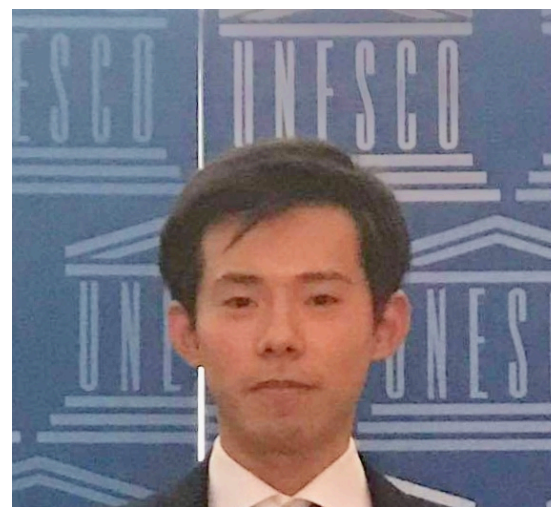
有期コンサルタント

UNESCO



Bureau of Strategic Planning, Section for Mobilizing  
Government Partner Resources (BSP/MGP[戦略企画室])

1994年、福岡県に生まれる。地元の小中高校を経て、秋田県の公立大学法人国際教養大学を卒業後、EUの奨学生としてエラスムス・ムンドゥスで4つの学術機関の修士ジョイント・ディグリーを取得。専門は遺産と文化的景観マネジメント。大学院時にUNESCOのインターン生として採用、その後2018年9月から有期コンサルタントとして採用され、現在に至る(24歳)。



UNESCOをはじめとする国際機関への就職について、直接皆さんにお話ししてくれます。また、人文社会科学研究科の長沢先生より、埼玉大学とUNESCOとのインターンシップ協定について、具体的な話をさせていただきます。

**日時：12月20日 (木) 16:20~17:50**  
**場所：埼玉大学大学会館2階ラーニングcommons A**

主催：埼玉大学国際企画室

本件の問い合わせ先：工学部電気電子物理工学科 長谷川 (hasegawa@mail.saitama-u.ac.jp)